

経営の将来性を見極める融資手法をはじめ、担い手に適した資金供給手法の提供

(5) にいがた農業応援ファンドによる助成

新潟県信連（新潟県）

新規	継続
	○
	(2016年4月)

<p>1 動機(経緯)</p>	<p>JA自己改革で掲げる3つの基本目標（農業者の所得増大・農業生産の拡大・地域の活性化）を具体的に実現していくため、2016年度から2018年度の3年間における担い手への支援パッケージとして「にいがた農業応援プログラム」を展開しました。</p> <p>その中の施策の一つである「にいがた農業応援ファンド」について、直面する課題の克服にチャレンジする担い手（個人・法人を問わない）のあと一歩を応援するため、農業生産の拡大、農産物の加工・流通・販売の促進および農業を通じた地域活性化に必要な資金の一部を助成しました。</p>
<p>2 概要</p>	<p>にいがた農業応援ファンドの概要は以下の通りです。</p> <p>1 加工・流通・販売の促進応援事業</p> <p>自ら加工・流通・販売に取り組む担い手を支援し、農業者の所得増大、農業生産の拡大につなげることを目的とし、新商品開発、6次産業化、ネット販売等の販路拡大およびこれらにかかる研究開発費の一部を助成しました。</p> <p>また、2018年度につきましては、助成枠を20百万円から40百万円に増額しました。</p> <p>助成枠：2018年度 40百万円（上期30百万円、下期10百万円）</p> <p>1件当たり助成額 費用の50%以内（上限100万円）</p> <p>2 「JAグループ新潟 営農・経済改革プラン」推進事業</p> <p>「JAグループ新潟 営農・経済改革プラン」に沿った取組みを実践する担い手を支援し、農業者の所得増大、農業生産の拡大と農業を通じた地域の活性化を図ることを目的とし、地域ブランド化による差別販売への取組みや、「生涯現役・一生農業運動」の拠点となる農産物直売所への出荷拡大、活性化に向けた取組み等に要する費用の一部を助成しました。</p> <p>また、2018年度につきましては、助成枠を50百万円から110百万円に増額しました。</p> <p>助成枠：2018年度 110百万円（上期70百万円、下期40百万円）</p> <p>1件当たり助成額 費用の50%以内（上限100万円）</p> <p>3 親元就農応援事業</p> <p>新規就農の促進と定着を図り、もって農業生産の拡大や農業を通じた地域活性化につなげることを目的とし、生涯にわたり農業に従事する強い意欲を有して新たに親元で就農を開始する子・孫またはその配偶者を持つ農業者（個人および雇用保険被保険者が3親等以内の親族のみの法人）に対し、その営農費用の一部を助成しました。</p>

	助成枠：2018年度 30百万円（1件当たり年間30万円を上限に助成） 4 商談会等販路拡大の活動支援事業 2018年度より新たに商談会等販路拡大の活動支援事業を創設し、国内および海外の商談会への出展等を通して、県産農畜産物等の販路拡大を進め、農業者の所得増大につなげることを目的とし、商談会等を通じて県産農畜産物の販路拡大に取り組む担い手等に対して、その費用の一部を助成しました。 助成枠：2018年度 21百万円 1件当たり助成額：国内 上限20万円 海外 上限100万円（40万円を超える部分は費用の50%以内）																														
3 成果(効果)	2018年度の実績（2018年4月～12月末採択分）については以下の通りとなりました。 【各ファンド事業別の実績】 (単位：件、百万円) <table border="1" data-bbox="379 714 1437 1014"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>申請件数</th> <th>申請額</th> <th>採択件数</th> <th>採択額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>加工・流通・販売の促進応援</td> <td>58</td> <td>30</td> <td>54</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>「JAグループ新潟 営農・経済改革プラン」推進</td> <td>333</td> <td>183</td> <td>255</td> <td>132</td> </tr> <tr> <td>親元就農応援</td> <td>71</td> <td>21</td> <td>69</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>商談会等販路拡大の活動支援</td> <td>17</td> <td>4</td> <td>17</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>479</td> <td>238</td> <td>395</td> <td>183</td> </tr> </tbody> </table> ※県内の農業者から多数の応募をいただき、「JAグループ新潟 営農・経済改革プラン」推進事業では助成枠を超過したため、抽選により助成対象者を決定しました。	事業名	申請件数	申請額	採択件数	採択額	加工・流通・販売の促進応援	58	30	54	28	「JAグループ新潟 営農・経済改革プラン」推進	333	183	255	132	親元就農応援	71	21	69	20	商談会等販路拡大の活動支援	17	4	17	3	合計	479	238	395	183
事業名	申請件数	申請額	採択件数	採択額																											
加工・流通・販売の促進応援	58	30	54	28																											
「JAグループ新潟 営農・経済改革プラン」推進	333	183	255	132																											
親元就農応援	71	21	69	20																											
商談会等販路拡大の活動支援	17	4	17	3																											
合計	479	238	395	183																											
4 今後の予定	2016年度から2018年度の「にいがた農業応援ファンド」の取組みを踏まえ、引き続き担い手への支援を行うため、新規事業の創設や既存事業の拡充を行います。 新規事業として、園芸生産の規模拡大や新たに園芸生産に取り組む担い手等を支援し、農業者の所得増大、農業生産の拡大と農業を通じた地域の活性化を図ることを目的として、「園芸生産拡大支援事業」を創設します。 2016年度より継続している既存事業の拡充として、「親元就農応援事業」について、名称を「新規・親元就農応援事業」に変更し、後継者を受入れる親元農業者に加えて、新たに就農する農業者にも助成対象を拡充します。																														

【ファンド活用事例】
